

平成21年11月26日

株式会社山陰合同銀行

「大連-地方銀行合同ビジネス商談会」の実施

～具体的な商談も多数あり、会場は熱気に溢れる～

山陰合同銀行（頭取 古瀬 誠）では、平成21年11月23日（月）、中華人民共和国大連市において、当行が団長となり日本の地方銀行11行と大連市人民政府と共に「大連-地方銀行合同ビジネス商談会」を開催いたしましたのでお知らせ致します。この商談会は当行が中心となり他の地方銀行に声をかけ開催したものです。複数の日本の地方銀行と大連市政府との共催による商談会が大連市で開催されるのは今回が初めてとなります。

当行は平成21年4月8日、大連市対外貿易経済合作局との間で、「業務協力協定」を締結しております。今回は大連市を中心とする地域でのビジネス展開をのぞまれるお取引先企業のニーズを受けて、大連市人民政府の全面的な協力の下、中国に駐在員事務所を置く日本の地方銀行と共に全業種を対象とした販路拡大、部材調達、投資などについての商談会を実施致しました。

日本側企業は全行で83社（うち当行参加企業18社）、中国側企業は約150社が参加されました。中国側企業の選定については、各銀行の商談会参加企業より、予め企業基本情報や商談希望内容・資料をご提供いただき、大連市対外貿易経済合作局を通じて商談内容に沿った中国企業をご紹介いただきました。そのため商談がスムーズに進み、のべ件数で450件を越えました。なかには1社に対し15社と商談される企業もありました。

商談会は非常に熱気を帯びており、開始時間の1時間以上前から商談が始まっているブースも見受けられました。一部には確約書をその場で取り交わされたり、見積書を求められたり、商談会の合間に中国側企業を直接訪問されるなど積極的な商談を行われた企業もあり、参加企業から大変満足していただきました。

前日の22日（日）には参加企業が3つのコースに分かれて大連市の主要開発区である「大連花園口経済区」、「長興島臨港工業区」、「旅順口区」の投資環境視察を行いました。

当行では今後も大連市人民政府と親密に協議し、お客様のお役に立てるよう、さらにレベルアップした商談会を企画してまいります。

【開催内容】

- (1) 名称 「大連-地方銀行合同ビジネス商談会」
- (2) 開催日 平成21年11月23日（月）
- (3) 開催地 中華人民共和国大連市
- (4) 主催
山陰合同銀行、伊予銀行、大垣共立銀行、京都銀行、八十二銀行、広島銀行、
ふくおかフィナンシャルグループ（福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行）、
ほくほくフィナンシャルグループ（北陸銀行、北海道銀行）、大連市人民政府
- (5) 内容 大連市周辺地域において部材調達、販路拡大、投資、ビジネスパートナーをお探しの取引先企業が中国企業と商談される形式